

2021年度 民間奨学団体・地方公共団体奨学生募集状況

○大学を經由して応募する奨学団体奨学金（応募には大学への事前登録が必要です）

設置者	奨学団体	区分	月額(円)	出願資格	推薦人数	
地方公共団体	滋賀県社会福祉協議会 保育士修学資金 https://fukushi.shiga.jp/ouen/hoiku_syugaku	貸与	50,000 (上限2年)	保育士養成施設に在学し、卒業後、滋賀県内の保育所等(指定あり)で保育業務に従事しようとする者。 他の実施主体から同様の修学資金の貸付を受けていない者。 日本学生支援機構は併給可。 詳細は団体webサイトを参照。 ※提出書類一式は学生課を通して財団へ提出すること。		学生課への 提出期限 10月13日 必着
設置者	奨学団体	区分	月額(円)	出願資格	推薦人数	応募票 提出締切日
民間奨学金	大阪コミュニティ財団 大塚伸二大阪三大学基金 (2022年度)	給付	30万円 (一括払いで 1年限り)	工学域、生命環境科学域の1～3年生。 奨学金30万円は2022年4月に一括払い。 (注意)2022年度奨学生扱いのため、採用された人は2022年度採用の 大学經由奨学金の応募はできません	1名	10月28日
	一般財団法人 テレコム先端技術研究支援センター SCAT研究奨励金 (2022年度)	給付	10万円	先端的な情報通信技術分野の研究を専攻する大学院博士後期課程に2022年4月に進学することが決定している者。 他の奨学金を受けていない者又は受ける予定のない者 (日本学術振興会の特別研究員-DC1等、ただし日本学生支援機構の奨学金は除く)。 定職に就いていない者。 支給期間は大学院博士課程在学の3年を越えない期間。 学内推薦を受けた学生が自分で応募する形の奨励金です。 提出書類など、詳しくは下記HPを参照してください。 https://www.scat.or.jp/josei/boshu/boshu_info/	1名	11月1日
	JEES・ソフトバンクAI人材育成 奨学金 (2022年度)	給付	80,000 (1年限り) 一時金あり 40,000	次のすべてを満たす者。 (1)2022年4月現在、大学院博士前期課程の1年次に正規生として在籍予定で、人工知能(AI)分野(情報工学、情報科学、統計学等)の学修・研究に引き続き取り組む者。 (2)修学目的または計画が明確で、支援の効果が期待できる者。 (3)品行方正で学業成績が優秀な者。 (4)社会人学生(休職中含む)でない者。 (5)2022年9月30日時点で28歳未満の者。 (注意)2022年度奨学生扱いのため、採用された人は2021年度 採用の大学經由奨学金に応募できません	1名	11月5日

○大学を通さずに各自で直接応募をする奨学金

奨学団体	区分	月額(円)	出願資格	応募締切日
pp奨学金 (2022年度) https://support21.or.jp/needsupport/scholarship-pp/top/	給付	月額3～5万円 (1年限りである が、継続受給希 望者は次年度も 応募可能)	・日本に在住する以下のいずれかであること (1)日本国籍を有する者、(2)永住者、(3)特別永住者 2022年度 に国内の大学院、大学、短期大学、専門学校、高等専門学校への進学予定者もしくはすでに在籍している者で18-35歳であること。 ・経済的な理由で修学が困難な者 ・学業優秀であること ・自らの研究もしくはこれからの研究に関する、未来への夢やビジョンを 明解に語るができること ・pp奨学金の広報に積極的に協力できること(当サイトやPP各店のポ スターといった様々な広報機会において、個人が特定されない範囲で 顔写真、学校名等の掲載を了承できる者) 詳細・応募用紙などは団体Webサイトを参照	10月31日 消印有効

<p>社会福祉法人 さぼと21 2022年度 「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」</p> <p>http://www.support21.or.jp</p>	<p>給付</p>	<p>大学院生 60～100万円 (年額)</p> <p>大学生 40～80万円 (年額)</p>	<p>日本在住の外国籍・元外国籍学生で2022年4月において大学3年生以上または大学院生(進学見込み応募可)であり、次の(1)から(3)のいずれかに該当する者。</p> <p>(1)難民(インドシナ難民・条約難民・第三国定住難民)およびその子弟 (2)中国帰国者三世、日系定住者(中南米など)二世 (3)上記(1)あるいは(2)と同等の事情があるとみなされる外国籍・元外国籍の学生 (注意)在留資格が「留学」の学生は対象外</p> <p>詳細・応募用紙などは団体Webサイトを参照</p>	<p>11月1日 必着</p>
<p>ノベルズアグリ奨学金</p> <p>https://nobels.co.jp/agri-scholarship/</p>	<p>給付</p>	<p>300,000 (一括給付)</p>	<p>農学部、農学科に類する学部、学科、組織、又は獣医学部、獣医学科に類する大学1年生。 将来、生産者として農業分野への就職を前向きに検討している学生。(卒業後の進路の制約はなし。) 詳細は団体Webサイトを参照。</p>	<p>11月1日 必着</p>
<p>似鳥国際奨学財団 (2022年度上期)</p> <p>http://www.nitori-shougakuzaidan.com</p>	<p>給付</p>	<p>50,000 (1年限り)</p>	<p>2022年4月時点で、学域1年生～4年生(獣医学類は5年生～6年生も可)、博士前期課程1,2年生に在籍予定の者。 年齢制限あり。 日本国籍を有する者、在留資格「永住」「定住」を有する者。 他の給付奨学金との併給不可(日本学生支援機構を含む)。 詳細は団体Webサイトを参照。</p>	<p>11月2日 エントリー締切</p>
<p>一般財団法人 荒井芳男記念財団</p> <p>https://avzaidan.com/</p>	<p>給付</p>	<p>10万円 (年額)</p>	<p>2021年4月現在において、機械系・化学系・電気系に在籍する2年生以上の大学生。 2021年4月1日現在で23歳以下であること。 日本国籍または永住権を有する者。 最短修業年限にて卒業の見込みがある者。 当財団の奨学金または研究助成金を受給したことがない者。 当財団が定める報告書を期日までに提出できる者。</p>	<p>10月15日～ 2022年 1月14日 当日消印有効</p>
<p>◆願書作成時の注意事項を追記しました。</p> <p>アイコム電子通信工学振興財団 (2022年度)</p> <p>http://www.icom.or.jp/bosvu/</p>	<p>給付</p>	<p>50,000 (1年限り)</p>	<p>電子通信工学関係を学んでいる者で、給付時期に本学の大学3年生以上若しくは大学院に在学していること。 他奨学金との併給は可。 ただし、同財団の同年度の調査・研究助成金との併給は認めない。 詳細は団体Webサイトを参照。</p> <p>(注意！)応募書類のうち「奨学生推薦書」について、本学では学生センター長名で推薦します。学生課で押印手続きが必要となりますので、推薦書の学長名・印欄を空白にし、その他の項目を指導教員または学生アドバイザーに記入してもらったうえで、1月13日17時30分までに学生課奨学金担当まで持参してください。推薦書と一緒に応募書類一式(記入済み)も提出願います。</p> <p>◆願書作成時の注意事項として、次年度に博士前期課程1年生に在籍する者は、願書にある「4月1日予定の学籍」の欄に「大阪公立大学大学院」と新大学名を記入すること。</p>	<p>学生課への 推薦印の 依頼は 2022年 1月13日 17時30分迄</p> <p>※応募期間は 2022年 1月4日～ 1月21日 消印有効</p>